

広報

とめ



新しいまち 登米市誕生



MIYAGI TOME
PUBLIC INFORMATION

2005.
創刊号

4

登米市誕生



登米市長職務執行者
稲 辺 正

寒さが厳しかった冬も過ぎ、ようやく暖かい陽の光が差し込む季節となりました。春の訪れとともに登米地域9町が合併し、9万2千人、県下三番目の人口を誇る「登米市」が、今日誕生しました。

平成14年に任意合併推進協議会を設置。法定協議会への移行を経て登米市が誕生するまでの2年9カ月余り。これまで合併協議会や各町議会でのご審議、そして、市民の皆さまの絶大なご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。合併に対し、市民の皆さんは期待とともに、行政サービスが低下するなどの不安を抱いていたことと思います。

市町村合併は行財政改革であり、住民福祉の向上、安心して暮らせる「まち」づくりのために、最も有効な手段で

す。さらに、複雑・多様化する行政需要へ対応できる体制整備はもとより、職員の意識改革も進めていきます。そして合併のメリットを最大限に生かした、まちも人も豊かな登米市を築いていけるよう努力していきます。

「夢 大地 みんなが愛する水の里」の実現に向けて、市民一人ひとりが心から合併して良かったと思えるまちを目指しています。皆さまと協働共助の精神で、新しいふるさとをつくっていききたいと思えますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新市長選出までの短い期間の任務ではありますが、登米市発足に当たり、市民皆さまのご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。